

1月29日は、柔道近畿高校新人大会が県立武道館で行われ本校からは3名の選手が出場しました。女子48kg級横山選手が5位、女子57kg級増田選手が3位、男子100kg超級神戸選手が5位と健闘。次週の団体戦に弾みを付けたようです。新型コロナ感染拡大が続く中での試合だけに



気を遣うことも多かったようですが、頑張ってくれました。次の和歌山県での団体戦も頑張ってください。

またサッカー部は県新人大会で勝ち進んでおり、男子が3回戦、女子が準々決勝に臨みました。男子は、強豪県西宮高校に1-0で勝利し準々決勝で滝川第二高校と対戦。0-4で敗戦となりベスト8。よく頑張りました。このままの勢いを県総体につなげてほしいと思います。女子は全国高校選手権予選で敗れた六甲アイランド高校に0-7で敗れこちらもベスト8。ここからの力の差は大きいようですが、一昨年の県総体ベスト4に近づいてください。お疲れ様でした。

バレーボール部とバスケットボール部については今週末から県新人戦の予定でしたが、残念ながら感染拡大を考慮し延期となりました。来たるべき時に備え、できる事をやって力を蓄えてください。

暦は進み、いよいよ2月に入ります。今週末からは推薦入試、特色選抜入試の願書受付が始まります。北播地域でも感染による学級閉鎖や学年閉鎖のある学校が増え、受検生にとっては(ご家族や中学校の先生方もそうですが)気を遣うことが多く大変ですが、体調管理に努められ入試に臨んでいただけるようお願いいたします。私たちの方も万全の準備で、安全安心に受検していただけるよう努めていきたいと思っています。

1月25日に発出されたまん延防止等重点措置について、部活動における練習試合や県外活動の自粛が求められましたが、万全の感染防止対策のもとで教育活動を行うことについては大きな変更点はなく、今まで通りとなっています。全県的な広がりを見せていることから、十分な注意と感染防止対策が必要となっています。マスクを外した際の食事の場面については十分な注意が必要です。一人ひとりの意識を高め、感染防止に努めるとともに濃厚接触者にならないためにも密を避けるなどの行動を意識してください。検査体制や保健所の指示も従来とは変化してきていますので、しっかりと確認し、万が一濃厚接触となった場合や感染した場合でも落ち着いて行動してもらえたらと思います。体調が優れない場合や感染が疑われる場合など学校に必ずご連絡いただき、医療機関、保健所の対応等も伝えていただければと思います。よろしくお願いいたします。

恒例となったJA広報誌「MINORI」にはいつもの「カフェメニュー」のページに生活科学科3年小西舞花さんと櫻井都奈さんの考えた「ロール白菜のクリーム煮」と「チョコとイチゴのロールケーキ」のレシピが掲載。さらに冊子の中程には「もち麦を使ったレシピで上位入賞」と「うまいもん甲子園」全国大会出場の「ねぎもちちとホットク」と全国高校料理コンクール優秀賞を受賞した「もち麦・黒豆フロランタル」を開発した生活科学科2年大野水希さんの記事が掲載。大野さんの紹介は写真右下の広報誌「かとう」にも掲載されました。3年生の活動が見事2年生に引き継がれてい



ます。今年の商品開発にも期待が持てそうです。頑張ってください。

新型コロナ感染拡大が収まらず、多くの行事が見直され、集会、校歌を歌う場面などがなくなり、全体で何かに取り組むことが本当に少なくなりました。校歌や制服は学校の象徴であり、誇りにしてほしいものです。式でも演奏が多く、歌う機会も耳に触れる機会も少なくなりました。制服にも愛着を感じ着こなすことで面接の時などの身だしなみを整えることができます。今一度HPにもある校歌を聴き、制服もしっかりと着こなし、社高校生として堂々と自信を持ってほしいと思っています。体調管理に気をつけ寒い2月を乗り切りましょう。